

リコール届出番号	外—1107	リコール開始日	平成16年4月23日
不具合の部位（部品名）	制動装置（ABS）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）のアース配線端子部の防水構造が不適切なため、雨水が当該端子部からアース配線内部を伝わりABSモジュールのコネクタ部に浸入するものがある。そのため、当該コネクタ部の電極が腐食して短絡し、ABS警告灯が点灯するとともにABSの機能が停止して、最悪の場合、短絡箇所が発熱して火災となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ABSのアース配線を対策品と交換し、ABSモジュールのコネクタ内部に防水用グリスを塗布する。なお、ABSモジュールの電極を点検し、腐食している場合は、ABSモジュール及びエンジンハーネスを新品と交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヒュンダイ	LA-TB	TB	KMHBU51HR3U011827～4U135349 平成14年5月1日～平成15年9月24日	1,661	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成14年5月1日～平成15年9月24日	(計1,661台)	

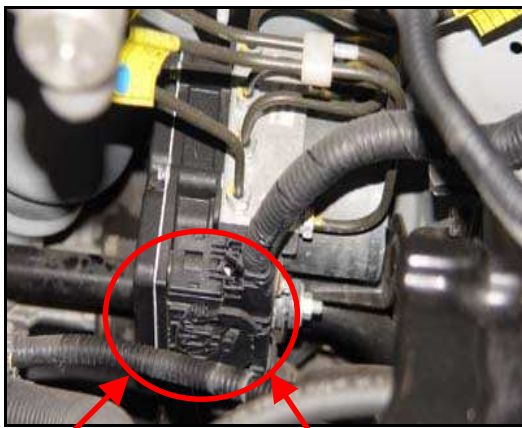
リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量 (cc))	備考
ヒュンダイ	LA-TB	TB	小型・乗用	箱型	G4EA (1,341)	

改善箇所説明図



ABS モジュール



コネクタ部

アース配線



改善前

基準不適合発生箇所

ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）のアース配線端子部の防水構造が不適切なため、雨水が当該端子部からアース配線内部を伝わり ABS モジュールのコネクタ部に浸入するものがある。そのため、当該コネクタ部の電極が腐食して短絡し、ABS 警告灯が点灯するとともに ABS の機能が停止して、最悪の場合、短絡箇所が発熱して火災となるおそれがある。



改善後



改善の内容

全車両、ABS のアース配線を対策品と交換し、ABS モジュールのコネクタ内部に防水用グリスを塗布する。なお、ABS モジュールの電極を点検し、腐食している場合は、ABS モジュール及びエンジンハーネスを新品と交換する。

注： は交換部品または修理箇所を示す。